



公立宍粟総合病院

地域連携室だより

当院の理念

＜私たちは地域の皆様から信頼され親しまれる病院を目指します。＞

基本方針 ①良質の医療 ②地域医療
③医療安全④相互連携 ⑤患者サービス
⑥チーム医療



公立宍粟総合病院 地域連携室

TEL：0790-62-2425（直通）

FAX：0790-62-2522

病院ホームページ：<http://www.shiso-hp.jp>

業務時間：平日 8時30分～17時

関係各位



仲秋の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご配慮を賜り感謝いたしております。
10月号を作成いたしましたので、ご高覧下さい。

お知らせ

- ◆**休診のお知らせ**：**内科** 10月 2日（月）湯浅医師休診 10月23日（月）八木医師休診
産婦人科 10月 2日（月）・16日（月）・23日（月）植木医師 午後休診
放射線科 10月11日（水）MRI 保守点検 13時から19時
循環器内科・呼吸器外来・乳腺外来など専門外来は予約制にしております。お問い合わせください。
◆**宍粟総合病院輪番日：10月8日（日）内科・外科・小児科** ※小児科：午前中のみ診療。11時までの受付。

◆病院の一角：



泌尿器科より

各医療機関の先生方には、いつもお世話になっております。コロナも5類となり、いかがお過ごしでしょうか。

当院では泌尿器癌（初期の膀胱癌、尿路上皮癌の診断、腎癌の診断、精巣癌の手術など）から尿路結石症、前立腺肥大症、尿失禁、包茎などの良性疾患を含む泌尿器科疾患全般に対応しております。

この地域には高齢者が多く、「頻尿」や「排尿困難」を訴える方も多くおられます。

当院では前立腺肥大症のレーザー核出術を以前から取り組んでおり、姫路からの紹介もしばしばあります。

最近では尿失禁症や過活動膀胱に対してボツリヌス毒素注入療法を用いた治療法も行っております。

抗コリン薬やβ3刺激薬が開発され治療の選択肢が増えてきてはありますが、まだまだコントロールが難しい症状です。「ボツリヌス毒素」を膀胱の筋肉に注射することで症状の改善が期待できるようになりました。

入院された患者さんに対してはバルーン留置患者にたいして早期抜去できるように「排尿ケアラウンド」も行っております。病棟へ出向きこの症例について排尿自立に向けたカンファレンスを行いADLの維持や早期抜去を目指しております。

各医療機関の先生方は日々診療される中で「頻尿」や「排尿困難」を診る機会が多々あると思われます。その際には是非当院へ紹介して頂けるようお願い致します。

泌尿器科 広田 竜一

毎週金曜日に排尿ラウンドを実施

排尿チームメンバー構成

泌尿器科：医師 看護師：外来・病棟
リハビリ科：技師 感染認定看護師

